

第四部  
資料編

# 1. 教育課程

向丘高校のカリキュラムの変遷

五十周年記念誌後の過去十年間のカリキュラムの変遷についてのみ記述する。  
 三学年の必修選択科目に日本史、地学、数

各教科科目	学 年	単元数	1 年			2 年			3 年		
			必修	学校必修	選択必修	必修	学校必修	選択必修	必修	学校必修	選択必修
国 語	国語 I	4	4								
	国語 II	4			4						○2
	現代文 I	4							3		○2
	現代文 II	4						●2			○2
地 理 史	歴史 I	2									
	歴史 II	2			4						○2
	地理 I	2									○2
	地理 II	2	2					●2			○2
公 民	現代社会 I	4									
	現代社会 II	4	2					●2			
数 学	数学 I	4	5								○2
	数学 II	4									○4
	数学 III	4			3						○4
	数学 IV	4						●2			○4
理 科	物理 I	2	2								○2
	物理 II	4						●2			○2
	化学 I	4									○2
	化学 II	4			3						○4
外 国 語	英語 I	4									○2
	英語 II	4									○2
	英語 III	4									○2
	英語 IV	4						●2			○2
家 庭 科	家庭科 I	4	2								
	家庭科 II	4			2						
	家庭科 III	4									
	家庭科 IV	4									
普通教科・科目単位数			31		29~31			21~31			
家 庭 科	家庭科 I	2									○2
	家庭科 II	2									○2
外 国 語	英語 I	2									○2
	英語 II	2									○2
専門教科・科目単位数			0		0~2			0~12			
ホームルーム活動			1		1			1			
生徒1人当たりの履修単位数			32		32			22~32			

- (1) 1学年、2学年においては、○、△のついた科目の中からそれぞれ1科目を選択して履修する。
- (2) 2学年においては、●のついた科目の中から2科目を選択し、履修する。
- (3) 3学年においては、○のついた科目の中から2科目を選択し、履修する。
- (4) 3学年においては、◇のついた科目の中から6単位（2科目）以上を選択して履修する。

平成十三（二〇〇一）年度の  
教育課程表

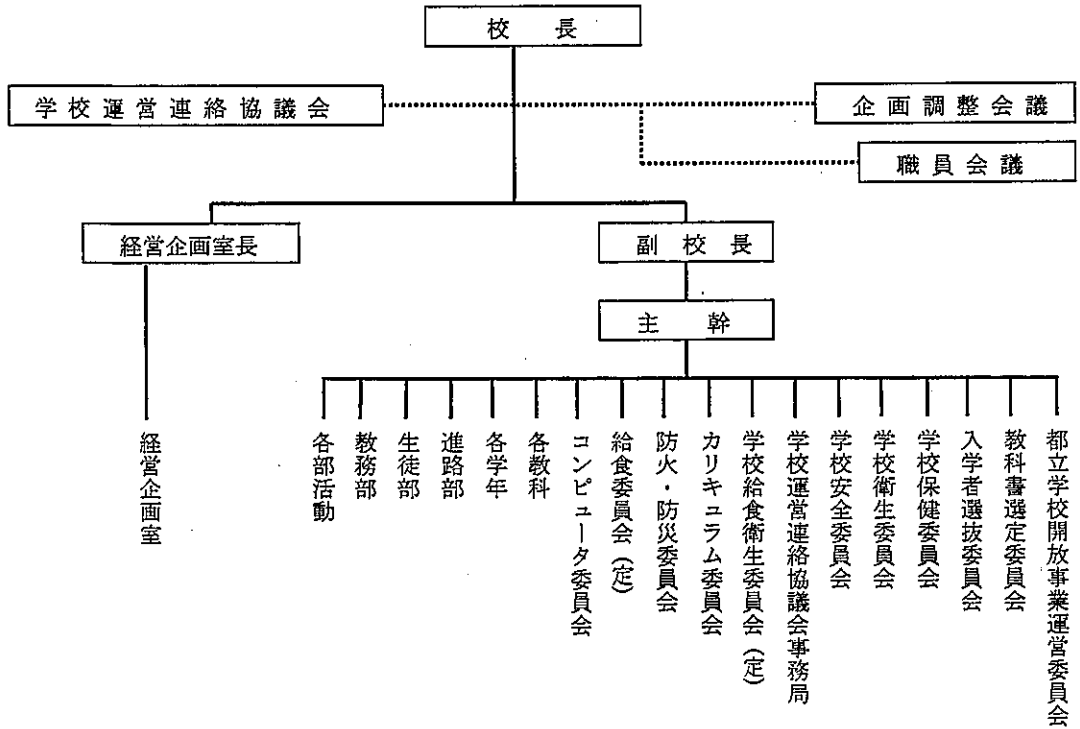
学Cがあつたが、現行では日本史、数学Cが自由選択となつた。  
 二学年選択科目の中国語とフランス語は続いている。  
 二〇〇〇（平成十二）年から必修クラブ活動が無くなり、新一学年は三二単位となつた。  
 二〇〇二（平成十四）年から週五日制になり、

家庭科が一学年から三学年に移り三〇単位となつた。  
 二〇〇三（平成十五）年に総合的学習と情報を取り入れられた。  
 二〇〇七（平成十九）年から一学年に奉仕が組み入れられた。

19年度生徒（第一学年）

各教科・科目	学 年		1 年		2 年		3 年		
	必修様・選択	単位数	必修	学校必修様	必修	学校必修様	必修	学校必修様	自由選択
国 語	2	2							2○
	2	2							2○
	4	4	5			2●			2○
	4	4				2	2		2○
	4	4				2			2○
地理歴史	2	2							
	2	2			2□				
	4	4			4□				2○
	2	2	2			2●	2		4○
	4	4							
公民	2	2				2●			2○
	2	2	2				2		2○
	2	2							
数 学	3	3	3						2○
	4	4				2□、4□			2○
	3	3							4○
	2	2		2					
	2	2				2●			2○
理 科	2	2	2						
	2	2							
	2	2							
	3	3				3■			4○・2○
	3	3			3				4○
	3	3				3■			4○
	3	3				3■			4○
	3	3				3■			
	3	3							
	3	3							
保健 体育	7~8	7~8	3		3		2		2○
	2	2	1		1				
芸 術	2	2	2○			2△			2○
	2	2							
	2	2	2○						2○
	2	2				2△			2○
	2	2	2○						2○
	2	2				2△			2○
	2	2							
	2	2							2○
外 国 語	3	3	3						2○
	4	4			5				2○
	2	2		2					2○
	2	2							2○
家 庭	4	4				2●	3		2○
	4	4				2●			2○
	2	2	2						
情 報	4	4	2				2		
	4	4							2○
	2	2					2		2○
	2	2							
普通教科・科目単位数計			29		27~29		15~29		
家庭									2○
外国語						2●			2○
						2●			
専門教科・科目単位数計			0		0~2		0~4		
総合的な学習の時間			1		1		1		
ホームルーム活動			1		1		1		
生徒1人当たりの履修単位数			3.1		3.1		2.3~3.1		
備 考			(1) 1、2学年においては、○、△、●、■、からそれぞれ1科目を選択して履修する。 (2) 2学年の□のついた科目においては、世界史B（4単位）+数学Ⅱ（2単位）、または、世界史A（2単位）+数学Ⅱ（4単位）のいずれかの組合せを選択して履修する。 (3) 3学年において○のついた科目から4単位以上を選択して履修する。						

## 2. 校務運営機構図（全日制）



## 3. 保健室から観た生徒の健康！

養護教諭 林 美智子

向丘高校へ着任して三年目を迎えました。一年目の四月・五月は生徒も私も緊張していて、コミュニケーションを取ることが、うまくいかずなかなか保健室を訪ねて来てくれませんでした。

これは何とかしなければと思い、保健室のドアをいつも開いてこちらから声かけをしました。すると次第に「入っていいですか？」「身長と体重を計らせてください。」など少しずつ保健室利用者が増えました。

生徒とのかかわりの中から、生徒が抱えているストレスの大きさを知り健康相談を重視していかなければと言いたいから来ました。

三年目の今日では、休み時間や放課後はよろず相談で生徒がいっぱいになることもあります。

健康診断・保健調査表を通して、分かることは年々アレルギー（鼻炎・喘息・花粉症・皮膚炎）の生徒が増えてきています。このことは本校の生徒だけに当てはまることではないのですが、社会の流れに押し流され、基本的な生活習慣の乱れが要因と考えられます。

頭では分かっているけれども実践できない高校生に、ひとりひとり言っただけでは、これからの自分探しをさせるのも、保健室の役割かと思ひ日々生徒とかわわっています。『今がよければいいの』『今のうちにやりたいことをやっておかなくて』と今主義生活の生徒が増え、自分の将来を考えて生活すると言った生徒が少なくなってきた。

養護教諭として、これから生徒とどのように向き合っていけばいいのか試行錯誤しながら、「自分らしく、人らしく」生きることがを伝えていきたいと思う今日この頃です。

# 4. 平成十八年度進学状況

## ◇ 大学

国立大学	大学名	学部	現役	既卒
	高知大学	理	1	
	埼玉大学	教養		1
	東京海洋大学	海洋工	1	
	合計		2	1

私立大学	大学名	学部	現役	既卒
	青山学院大学	文(2部)	1	
	亜細亜大学	法	1	
		経済	1	
		社会	1	
	江戸川大学	メディアコミュニケーション	1	
	学習院大学	文	1	
	神奈川大学	経済	1	
	神奈川工科大学	情報	1	1
	神田外語大学	外国語	4	
	関東学院大学	法	1	
	共栄大学	国際経営	1	
	慶應義塾大学	総合政策・経営情報		1
	工学院大学	工	1	
	国学院大学	文	1	1
		別科新専修	1	
	国士館大学	政経	2	
		法	1	
	駒澤大学	経済	1	
	十文字学園女子大学	人間生活	1	1
	淑徳大学	総合福祉	1	
	城西国際大学	経営情報	1	

大学名	学部	現役	既卒
城西大学	現代政策	1	
	理	1	
	薬		1
女子栄養大学	栄養	1	
杉野服飾大学	服飾	2	
駿河台大学	現代文化	1	
聖学院大学	人文		1
成蹊大学	理工	1	
西武文理大学	ワービス経営	1	
聖母大学	看護	1	
大正大学	人間	3	
大東文化大学	文	1	
	外国語	1	
	法	2	1
高千穂大学	経済	2	
	スポーツ健康	1	
	商	1	
拓殖大学	国際	1	
	政経	1	
玉川大学	農	1	
千葉商科大学	政策情報	1	
中央大学	文		1
デジタルハリウッド大学	デジタルコミュニケーション	1	
東京経済大学	経済	1	
東京国際大学	商	1	
	経済	2	
	人間社会	1	

大学名	学部	現役	既卒
東京成徳大学	人文	1	
東京電機大学	未来科	1	
	工	1	
東京富士大学	経営	3	
東京理科大学	工(2部)	1	
	理(2部)	1	
東洋学園大学	人文	1	
	現代経営	1	
東洋大学	文	6	1
	社会	1	
	経済	2	
	国際地域	1	
	工	4	1
	外国語	2	
獨協大学	国際教養	1	
	経済	2	
日本大学	文		1
	理工	2	
	生産工	2	
文京学院大学	外国語	1	
	人間	3	
	経営	2	
	文		1
法政大学	社会	1	
	情報科	1	
武蔵大学	経済	1	
明海大学	外国語	1	
明治大学	文		1
明風大学	理工	1	
	経済	1	

大学名	学部	現役	既卒
目白大学	外国語	3	
	社会	2	
	経営	1	
立正大学	文	2	
	経済	1	
麗澤大学	外国語	1	
和洋女子大学	家政	2	
L E C 大学	総合+リア	1	
合計		116	14

## ◇ 短期大学

短期大学名	学科	現役	既卒
青山学院女子短期大学	家政	2	
	英話	1	
大妻女子短期大学	家政	1	
	文学部英文	1	
共立女子短期大学	心理	1	
淑徳短期大学	食物栄養	1	
洗足学園短期大学	幼児教育	1	
東海大学短期大学部	情報・キャリア	2	
東京成徳短期大学	幼児教育	2	
東京富士短期大学	経営	2	
文京学院短期大学	英語	1	
目白大学短期大学部	生活科学	1	
立教大学短期大学	幼児教育	1	
山梨学園短期大学	家政	1	
合計		18	0

## 専修学校・各種学校

学校名	男女
青山製菓専門学校	1
鎌倉電子情報専門学校	1
中央工学校	1
東京工科大学	1
日本工学院専門学校	1
ホンダテクニカルカレッジ横浜	1
北区医師会看護高等専修学校	1
東京芸術復興専門学校	1
中央美術専門学校	1
東京実業専門学校	1
東京医科大学看護専門学校	1
大原英検秘書専門学校	1
共立英検秘書専門学校	1
早稲田速記医療福祉専門学校	1
鎌田医療専門学校	1
東京栄養食糧専門学校	1
東京製菓学校	1
日本菓子専門学校	1
服飾実業専門学校	1
国際文化美容専門学校	1
国際美容専門学校	2
青生美容専門学校	1
高山美容専門学校	1
日本美容専門学校	2
竹早美容専門学校	3
白野美容専門学校	1
大原情報ビジネス専門学校	2
大原美容専門学校	1
鎌台ラベルホテル専門学校	2
日本ホテル専門学校	1

学校名	男女
青山ファッションカレッジ	1
エスモードジャパン総合科	1
東京デザイン学院	1
東京デザイン専門学校	1
湘南専門学校	1
文化芸術学院	2
目白デザイン専門学校	1
TSP:ミュージカルアカデミー	1
日本ナレーション演技研究所	1
ヒコ・みずのジュエリーカレッジ専門学校	2
ヒューマンアカデミー・ゲームカレッジ	1
ヒューマンアカデミー・パフォーマンスカレッジ	1
合計	21

## 就職

企業名	男女
朝ゼロイン:(株)専務職	1
朝ペント・インターナショナル:販売	0
朝横浜オペレーション:一般事務	0
東京メトロ株式会社:運輸	0
フランドル:販売	0
飯沼酒造Himeji:接客	1
フジホールディングス:技術(空調整備・取付)	1
白鷺	1
朝小治:編集	0
朝サヤ:販売	0
朝グッズスタッフ	1
合計	5

## 卒業生進路状況【2007(平成19)年4月現在】

卒業年月	4大		短大		専門		就職		商人		その他		合計								
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女									
2003.3	37	38	75	2	18	30	41	71	1	4	5	14	14	22	12	34	106	125	231		
2004.3	34	36	70	3	23	26	31	40	71	1	4	5	32	10	42	8	18	109	121	230	
2005.3	47	42	89	1	17	18	21	47	68	5	3	8	18	3	21	17	14	131	126	255	
2006.3	52	46	98	0	11	11	23	47	70	5	5	10	27	6	33	4	14	111	129	240	
2007.3	52	42	94	0	15	16	21	38	59	6	6	12	19	5	24	6	7	13	104	113	217

## 在校生進路希望調査【2007(平成19)年4月現在】

(複数回答も含む)

学年	4大希望		短大希望		専門希望		就職希望		未定(不定)		その他		合計								
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女									
新1年	73	74	147	2	5	7	10	26	36	3	3	6	19	14	29	2	2	4	106	124	229
新2年	84	87	141	1	7	8	25	33	58	1	8	9	8	14	22	0	1	1	119	120	239
新3年	83	88	141	0	9	9	16	33	49	5	9	14	13	9	22	0	0	0	117	118	235

## 5. 出身中学一覧

学校	第一学年		第二学年		第三学年				
	男	女	男	女	男	女			
(北区)									
2 十 条 中			0	1	1	1	2		
3 豊 島 中	3		3	2	3	5	2	1	3
4 富 士 見 中		1	1			0		3	3
5 堀 船 中		1	1	2	1	3	2	2	4
6 清 至 中	1	2	3	3	1	4	1	1	1
7 豊 島 北 中			0			0	2	1	3
8 桜 田 中			0			0		2	2
9 稲 付 中			0		1	1	1	1	1
10 赤 羽 中	1	1	2	1	1	2		3	3
11 岩 淵 中		1	1		1	1			0
12 北 中		1	1	1	1	1	2	1	3
13 神 谷 中	2		2	2		2	4	1	5
14 浮 間 中			0	1	1	2		1	1
15 赤 羽 台 中			0			0	5		5
16 田 端 中		1	1			0	3	1	4
17 新 町 中		0	2	1	3	1	1		1
18 紅 葉 中		2	2	1	1	1	1		1
19 飛 鳥 中	1	1	2	3	2	5		3	3
20 滝 野 川 中	1	2	3	1	2	3	3		3
21 玉 子 桜 中			0	2	1	3			0
22 桐 ケ 丘 中	5	2	7						
小計(3)	14	15	29	22	15	37	28	20	48
(板橋区)									
1 板橋第一中		4	4		1	0			0
2 板橋第二中		1	1		1	1	1	2	3
3 板橋第三中		2	2	1		0			0
4 板橋第四中			0		1	1			0
5 板橋第五中			0		1	1			0
6 加 賀 中			0	1	1	2			0
7 向 原 中		1	1		1	1			0
8 志村第一中	2	1	3	1	3	4	2	2	4
9 志村第二中		1	1	4	2	6			0
10 志村第三中	3	1	4	2	1	3		1	1
11 志村第四中	2		2	1	1	2	2	1	3
12 志村第五中		1	1	1	2	3			0
13 西 台 中		3	3	3	1	4		1	1
14 中 台 中			0			0	1		1
15 上板橋第一中		1	1	1		1	1		1
16 上板橋第二中			0		1	1			0
17 上板橋第三中	1	1	2		4	4	1		1
18 桜 川 中	4	1	5	1	1	2			0
19 赤塚第一中		4	4	1	2	3		1	1
20 赤塚第二中			0			0			0
21 赤塚第三中		4	4		2	2			0
22 高島第一中	4	2	6		4	4	3	1	4
23 高島第二中			0	1		1	3	2	5
24 高島第三中	1	4	5	1	1	2		1	1
小計(4)	17	32	49	19	31	50	14	12	26
旧第4学区計	56	55	111	64	59	123	53	48	101
その他									
1 旧第1学区	3	1	4	0	0	0	1	2	3
2 旧第2学区	3	2	5	0	2	2	0	3	4
3 旧第3学区	3	5	8	2	2	4	2	7	9
4 旧第5学区	33	30	63	37	37	74	46	35	81
5 旧第6学区	9	24	33	15	18	32	14	20	32
6 旧第8学区	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 旧第9学区	0	0	0	0	1	1	0	1	1
8 旧第10学区	1	0	1	0	0	0	0	0	0
島しょ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
9 都外国立私立中	2	12	14	0	0	0	2	0	2
小計(5)	54	74	128	55	60	114	65	68	132
合計	110	129	239	119	119	237	118	116	233

学校	第一学年		第二学年		第三学年				
	男	女	男	女	男	女			
(文京区)									
1 文京第一中	1		1		0				0
2 文京第三中			0		0				0
3 文京第五中	1		1	1	1				0
4 文京第六中	3		3		2	2		1	1
5 文京第七中			0		0			1	1
6 文京第八中	1		1	1	1	1		1	1
7 文京第九中	2		2	4	4			3	3
8 文京第十中		1	1			0		2	2
9 文 林 中	1		1		1	1		1	1
10 茗 台 中	2		2			0	1		1
11 本郷台中	2		2		1	1			0
小計(1)	13	1	14	6	4	10	3	7	10
(豊島区)									
1 駒 込 中	2		2	1		1			0
2 西 巢 鴨 中		2	2	2	1	3		2	2
3 池 袋 中	1	2	3	1	5	6	2		2
4 西池袋中	1	1	2	1	2	3			0
5 道 和 中			0			0	2	1	3
6 千登世橋中	3	1	4		1	1	1	3	4
7 長 崎 中			0			0		1	1
8 真 和 中			0			0	1	1	2
9 千 川 中			0	2		2			0
10 巢 鴨 北 中	4		4	10		10		1	1
11 明 豊 中	1	1	2			0	2		2
12 第 十 中	/	/	/	/	/	/	/	/	/
13 千 早 中	/	/	/	/	/	/	/	/	/
小計(2)	12	7	19	17	9	26	8	9	17

## 6. 卒業生数一覧

年度	校名	東京都立本郷女子商業高校	東京都立豊島高等実践女学校	合計
大正8~15		264	0	264
昭和2~11		982	0	982
昭和11~21		1,628	806	2,434
計		2,874	806	3,680

年度	校名	都立本郷女子商業高校	都立向丘高等学校	併設新制中学校	合計
昭和22		58	123	143	324
23		99	32	407	538
計		157	155	350	862

年度	校名 都立向丘本郷新制高等学校		
	男	女	計
昭和23	0	16	16

年度	校名 都立向丘本郷新制高等学校									
	普通科			商業科			被服科	総計		
	男	女	計	男	女	計	女	男	女	計
昭23年	128	10	138	6	2	8	14	134	26	160

東京都立向丘高等学校(昭和24年度~)														
全日 制				定 時 制										
年度	男	女	計	年度	普通科			商業科			被服科	総 計		
					男	女	計	男	女	計	女	男	女	計
昭和62年度まで	5,292	6,998	12,290	昭和62年度まで	1,542	1,261	2,803	469	340	809	注 326	2,011	1,927	3,938
63	197	187	384	63	19	9	28	12	10	22	-	31	19	50
平成元	177	197	374	平成元	26	15	41	11	6	17	-	37	21	58
2	162	205	367	2	28	16	44	11	5	16	-	39	21	60
3	180	194	374	3	22	8	30	9	15	24	-	31	23	54
4	171	179	350	4	31	10	41	8	10	18	-	39	20	59
5	151	168	319	5	20	7	27	1	3	4	-	21	10	31
6	129	159	288	6	16	8	24	2	2	4	-	18	10	28
7	124	142	266	7	20	2	22	1	1	2	-	21	3	24
8	152	102	254	8	15	4	19	-	-	-	-	15	4	19
9	133	126	259	9	7	5	12	-	-	-	-	6	5	11
10	115	108	223	10	5	5	10	-	-	-	-	5	5	10
11	118	118	236	11	6	9	15	-	-	-	-	6	9	15
12	116	106	222	12	1	5	6	-	-	-	-	1	5	6
13	115	115	230	13	3	5	8	-	-	-	-	3	5	8
14	106	125	231	14	6	5	11	-	-	-	-	6	5	11
15	109	121	230	15	12	5	17	-	-	-	-	12	5	17
16	109	126	235	16	7	3	10	-	-	-	-	7	3	10
17	110	129	239	17	10	12	22	-	-	-	-	10	12	22
18	105	113	218	18	7	6	13	-	-	-	-	7	6	13
計	2,579	2,720	5,299	計	261	139	400	55	52	107	-	315	191	507
合計	7,871	9,718	17,589	合計	1,803	1,400	3,203	524	392	916	326	2,327	2,118	4,445

注 昭和44年度までの実数。以後募集停止。

## 7. 現教職員一覽 (全日制)

職名	氏名	教科・科目	H R 担当	校務分掌	PTA関係
校長	戸谷 賢司				
副校長	藤原 成憲				副会長
主幹	久住 和敏	数生学	1-2 副担 2-5 副担	○生徒部 企子学 ○教務部 企子学	指名記 審名
	工鶴 田 照希 美	家庭	3-2 副担	○進路部 企子学	文化厚生
教諭	阿波 洋	国語	3-2	担任	3 学年
	大塚 宇		3-3 副担	教務部	指名
	原田 亮		1-4 副担	生徒部	文化厚生
	巻島 今日子		1-3	担任	1 学年
	山田 祥子		2-4 副担	進路部	文化厚生
	若井 尚子	2-5	生徒部	2 学年	
	伊藤 伸一郎	日 本 史	3-5	担任	3 学年
	梅原 由紀子	世 界 史	2-6 副担	教務部	広 報
	大山 正男	政 治 ・ 経 済	3-6 副担	進路部	広 報
	岡山 輝明	倫 理	1-3 副担	担任	文化厚生
川島 淳子	地 理	1-5 副担	進路部	広 報	
川松 由美子	世 界 史	2-3	担任	2 学年	
海茅 康子	数 学	1-6 副担	教務部	文化厚生	
野敏 則		2-4	○担任 企学	2 学年	
小林 浩		1-3 副担	進路部	審 記 年	
東海林 憲明		3-4	○担任 企学	3 学年	
藤山 惣吉	1-5	生徒部	1 学 年		
久保園 さゆり	化 学 ・ 地 学	2-1 副担	教務部	広 報	
佐藤 弘樹	物 理	3-1 副担	教務部	広 報	
宮田 知樹	化 物	1-4	担任	1 学 年	
阿部 匡彦	保 健 体 育	2-1	担任	2 学 年	
荒川 智行		3-4 副担	生徒部	広 報	
梅原 惟司		3-1	担任	3 学 年	
奥浦 隆二		1-2	担任	1 学 年	
横山 彩	2-2 副担	生徒部	広 報		
松井 由美子	音 楽	1-2 副担	教務部	広 報	
進功 久	書 道	1-6	生徒部	1 学 年	
大出 陽子	英 語	1-1 副担	教務部	指名記	
小林 美貴		3-5 副担	進路部	審 記 名	
早乙女 勇治		3-5 副担	担任	文化厚生	
中山 治実		2-6	担任	文化厚生	
吉田 真紀		1-1	○担任 企学	1 学 年	
巢瀬 奈緒美	家 庭	3-3	担任	3 学 年	
坂口 雄一	情 報	3-6	担任	2 学 年	
養護教諭	林 美智子			○生徒部 企学	文化厚生
嘱託員	佐伯 静人	地 学		教務部	
	富武 文明	英 語		生徒部	
実習助手	永嶋 幸恵	理 科			

○主任      企：企画調整会議      予：予算調整会議      学：学校運営連絡協議会

職名	氏名	担当教科・科目
講 師	土 肥 匠	芸術・音楽
	杉 本 順 子	芸術・美術
	山 本 福 子	芸術・美術
	山 中 由 紀 子	外国語・仏語
	大 貫 良 子	外国語・中国語
	小 俣 万 里 子	家庭
	座喜味 成子	家庭
	泉 水 智 子	家庭
英 語 指 導 員	Kevin Trainor	英語



経営企画室

経営企画室長	小原 一 晃	総括
企画管理担当係長	菊地 陽 子	契約、用品管理、予算・決算
主 任	伊藤 栄 子	施設・財産管理、前渡金
主 事	内田 雅 夫	学事、補助金・私費会計
主 事	後藤 洋 行	給与、福利厚生
主 事	吉見 孝 雄	環境整備
主 任(再任用)	塩 崎 美津江	環境整備

学 校 医

学 校 医	上田 征 夫	内科
	福津 直 久	眼科
	増野 聡	耳鼻科
	河野 正勝	歯科
産 業 医	皆川 彰	
建築物環境衛生管理技術者	齋藤 茂	
薬 劑 師	吉村 加代子	

学校運営連絡協議会委員

学 識 経 験 者	武田 修 一	文京学院大学教授
地 域 代 表	染谷 一 美	白山の郷施設長
地 域 代 表	吉田 亨	文京区肴町会長
地 域 代 表	竹内 すみ子	文京区立第九中学校長
同窓会代表	小川 力 洋	同窓会代表(同窓会長)
同窓会代表	田中 正 明	二松学舎大学講師
保護者代表	大野 藤 夫	前PTA会長
保護者代表	佐藤 有 恒	PTA会長

職 名	氏 名	担当教科	H R 担 任	校 務 分 掌	PTA関係
校 長	戸谷 賢 司				
副 校 長	能本 信 行				副 会 長
	皆川 優 美	理 科	(4-A副)	教 務・生 徒	会 計 監 査
	小沼 克 己	保 体	4-A	生 徒	書 記
	菅原 まゆみ	英 語	(4-A副)	教 務・生 徒	会 計
嘱 託 員	嶋本 恭 子	養 護			
講 師	菅村 莊 一	国 語			
	時藤 知 之	社 会			
	滝沢 まり子	保 体			
	茂森 芳 樹	書 道			
	座喜味 成 子	家 庭			
	坂口 雄 一	情 報			
	神山 泰 一	数 学			

経営企画室

経営企画室長	小原 一 晃	学校事務総括
主 任	石川 照 子	学 校 司 書

学校医等

学 校 医	上田 征 夫	内 科
	田中 久 雄	歯 科
	金沢 博 俊	耳 鼻 科
	江川 知 子	眼 科
学 校 薬 劑 師	松本 静 子	環 境 衛 生
産 業 医	皆川 彰	学 校 産 業 医
建築物環境衛生管理技術者	齋藤 茂	

# 8. 現教職員在勤表 (全日制)

職名	勤務時間		時																								備考	
	開始	終了	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24		
校長	7:48	12:23																										
副校長																												
主任教諭																												
教諭																												
...																												
...																												
...																												











# 定時制課程教職員在勤表

19		47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07
昭和		平成																																																												
22		23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
教頭・副校長	長田 広																																																													
	相沢 英夫																																																													
	芹川 正虎																																																													
	四柳 昇																																																													
	川崎 盛美																																																													
	中村 祐二																																																													
	高橋 好清																																																													
	田中 暎二																																																													
	高山 士																																																													
	堂山 勇																																																													
	金城 和貞																																																													
	能本 信行																																																													
	国	安藤 清次																																																												
荒巻 康之																																																														
柿沼 啓介																																																														
藤井 辰太																																																														
坪井 政子																																																														
北原 義夫																																																														
大河原 宣明																																																														
幾野 信雄																																																														
高原 二郎																																																														
竹沢 朱美																																																														
大和田 茂																																																														
竹内 隆																																																														
榊原 幸雄																																																														
野末 明																																																														
新井 忠興																																																														
高橋 柳二																																																														
社会(地歴・公民)	小口 忠雄																																																													
	渡辺 達郎																																																													
	天沼 平八郎																																																													
	川口 博																																																													
	白井 忠一																																																													
	細 成夫																																																													
	鳥山 貞夫																																																													
	竹内 まさ																																																													
	田中 素子																																																													
	保坂 俊一																																																													
	織田 孝正																																																													
	松本 義昭																																																													
	吉澤 輝久																																																													
	増田 節子																																																													
	佐藤 さち																																																													
	伏脇 祥二																																																													
藤川 弘則																																																														
真柄 功																																																														
金子由紀																																																														



19		47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 00 01 02 03 04 05 06 07	
		昭和	平成
		22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
外国籍	小野瀬 清		
	升味 隼之助		
	佐々木 五智恵		
	永尾 二郎		
	小塚 恒三郎		
	関谷 寿夫		
	信永 清		
	浮城 勝郎		
	武田 勝年		
	加藤 修		
	石田 邦子		
	石井 千穂		
	海老原 明美		
	河内山 晶子		
	松本 謙治		
	菅原玄ゆみ		
尾形 順一			
家庭	林 文子		
	鶴木(小林)芳枝		
	北川(金田)節子		
	小竹 千香子		
	吉田(坂口)真和子		
	笹川 晴子		
高山 恵美子			
商業	倉田 義夫		
	水越 潔		
	角谷 光一		
	綱 司		
	島中 次郎		
	宮川 芳雄		
	松本 清		
	鮎沢 正治		
	高柳 正幸		
	真々田 稔		
佐々木 勇一			
養護	君島 敬子		
	綾部 弘子		
	片岡 美知子		
	石原 智恵子		
	野沢 千恵子		



19		47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 00 01 02 03 04 05 06 07	
		昭和	平成
		22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19
数 学	英 一太	■	
	北川 太一	■	
	岩間 晶典	■	
	吉谷(加藤)玲子	■	
	高橋 寛	■	
	尾又 利一	■	
	柳田 直規	■	
	芹原 俊昭	■	
	坪田 晶子	■	
	大久保 健	■	
	木村 彰仁	■	
	若葉 信子	■	
	神山 泰一	■	
	奥田 宏	■	
理 科	塚原 徳道	■	
	木村 紀子	■	
	今坂 一郎	■	
	滝沢 利夫	■	
	鈴木 盤生	■	
	岩崎 英子	■	
	平林 亨	■	
	麻生 啓自	■	
	松村 達夫	■	
	近藤 映子	■	
	藤嶋 久美枝	■	
	吉岡 陽子	■	
	後藤 康彦	■	
	吉田 哲雄	■	
	仁井田 孝審	■	
	平岡 良久	■	
皆川 優美	■		
体 育	矢萩 文雄	■	
	安達 富代	■	
	坂津 寛二郎	■	
	饒村 清司	■	
	松本 泰子	■	
	作道 和代	■	
	川辺(藤原)夏弓	■	
	小田 昭子	■	
	黒貫 富雄	■	
	小島 澄雄	■	
	梶田 茂	■	
	尾崎 武彦	■	
	小沼 克己	■	

(口絵解説)

### 「翠の悲劇」と美術部の黄金時代について

向丘高校六十年の歴史の中で、美術部という地味な文化サークルにも幾度もの黄金時代や青銅時代があったのだらうと思います。

平成十三年度から十八年度まで美術の教員として向丘高校に勤務した私は、そんな黄金時代の一つに立ち合うことができました。

私が着任した当時、少人数の三年生だけの美術「同好会」がありました。そこに新入会員が徐々に加入してきて活動も活発になり部活動として立ち上げて行こうという気運が高まって、美術部が再生されたのが平成十四年のことです。

当時の美術部に一人の男子生徒がいました。今風な言い方をすれば「ガリスマ美術部員」ということになるのでしょうか。狩野大寿君というその生徒は剣道部との兼部でしたが、デッサンカといい色彩感覚といいイマジネーションの力といい、申し分なく、まさに美術をやるために生まれてきたような人だと思いました。

私も勤続二十五年になり、さまざまな学校で数え切れない程のいろいろな生徒に出会ってきましたが、才能ある生徒に出会うことは真に無上の喜びです。狩野君はそんな生徒の一人でした。私が向丘に在職していたことを誇りに思う理由のひとつです。

美術部は静かに発展して行きました。狩野

君の作品を美術室に掲示すると、それを授業中に観た生徒が入部を希望したりしました。美術部員も増えたので高等学校文化連盟の中央展にエントリーしようということになり、その年は参加することに意義がある程度でしたが、その経験を踏まえ、翌年の平成十五年には夏休みから制作を始め、悔いのない作品を作ろうという雰囲気が生まれました。

「翠の悲劇」はその年の作品です。中央展という催しでは審査が行われ優秀な作品が選ばれますが、次年度に全国大会へ行く権利がないという理由で三年生の作品は「奨励賞」しか与えられません。しかし、各校の顧問と美術部長の投票による得票数では最優秀賞に勝る票を得たことを大会の役員から教えられました。あんなにうれしかったことはありません。

と、いうことで、その後「翠の悲劇」は額縁を買ってもらい、校長室前の廊下に展示されています。向丘高校においでの際はぜひご覧ください。(旧職員美術科 太田 佳子)

### 編集委員

大塚 宇(全日制)  
工藤 靖(全日制)  
原田 亮(全日制)  
皆川 優美(定時制)

### 編集後記

この記念誌で、本校の六十年に亘る教育の歴史と現在とが、また定時制課程におけるさまざまな努力が少しでもかいま見られたら、編集を引き受けた者の一人として喜びとするところである。定時制課程に関わった全ての方々に深甚なる敬意を表すると共に全日課程のますますの発展を祈念する。最後に、この記念誌作成にご協力いただいた方々に深く感謝する。(原田)

### 六拾周年記念誌 定時制閉課程記念誌

発行 東京都立向丘高等学校  
東京都文京区向丘一十一一八  
(〇三) 三八一一二〇三二(代)

印刷 三松株式会社

東京都豊島区巣鴨三一一一  
(〇三) 三九四〇一一八八一